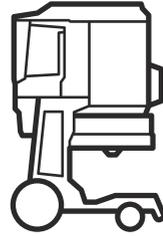


 **Husqvarna**[®]



DE 110S, DE 110, DE 120

目次

はじめに.....	2	搬送、保管、廃棄.....	22
安全性.....	5	主要諸元.....	25
Operation (動作)	8	適合宣言.....	27
メンテナンス.....	15	登録商標.....	29
トラブルシューティング.....	20		

はじめに

製品の説明

本製品は、単相の集塵機です。粉塵を含んだ空気が吸引ホースを通して吸入バルブに入ります。本製品により、空気から粉塵粒子が分離されます。粉塵粒子は、本製品の底部にあるビニール袋に入ります。

用途



警告： 本製品のコンセントは、取扱説明書に記載されている目的にのみ使用してください。



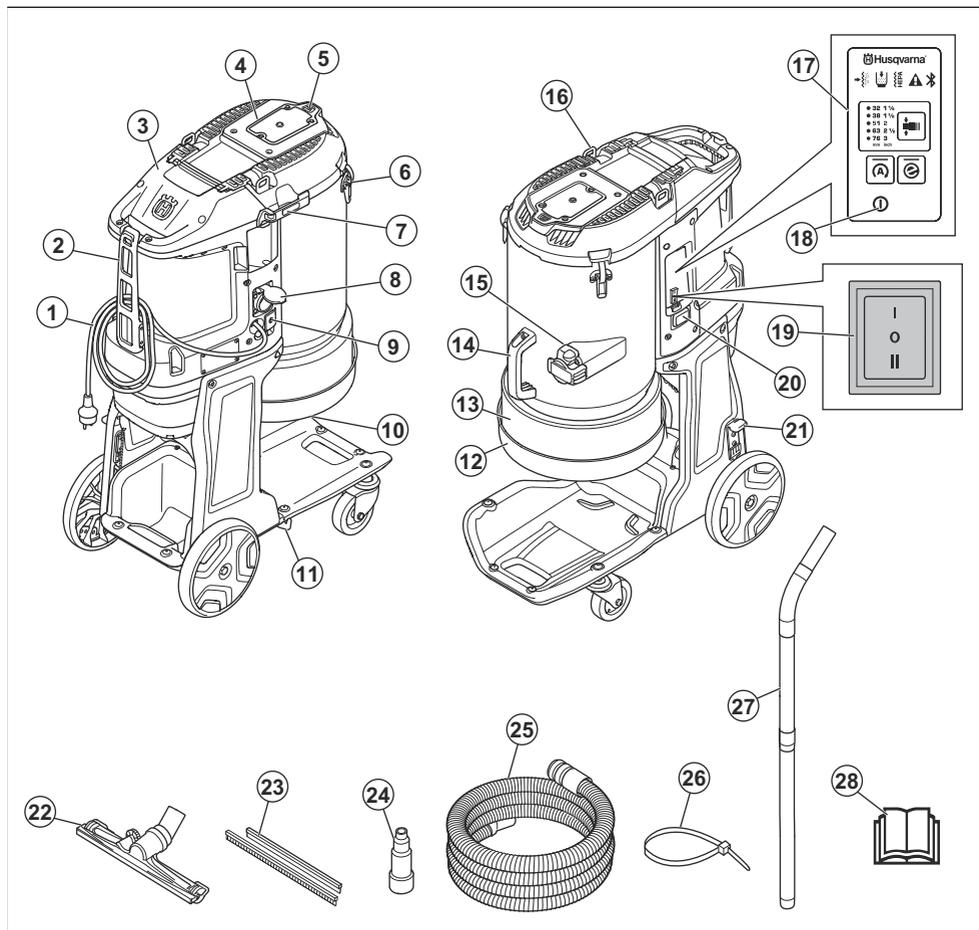
警告： 発火源、高温の粒子、液体、爆発物、不安定または自然発火性の粒子を回収しないでください。

本製品はプロフェッショナル専用です。本製品は、乾燥した物質を機械や装置から回収して除去するために使用します。この物質は危険で健康に害を及ぼす可能性があります。EN 60335-2-69 の粉塵クラス H を参照してください。

電源コンセントを使用して電動工具を DE 110 230V に接続できます。本機の消費電力 (W) が、電源コンセントの最大消費電力 (W) を超えていないことを確認してください。

他の作業に本製品を使用しないでください。メーカーによって認可されたアクセサリのみを使用して、本製品を使用してください。

製品の概要



- | | |
|--|---|
| 1. ケーブル | 14. ハンドル |
| 2. ケーブルおよび集塵ホース固定具 | 15. ホースコネクター |
| 3. HEPA フィルターカバー | 16. リフティングポイント |
| 4. プレフィルターカバー | 17. コントロールパネル、参照：コントロールパネルの機能 10 ページ (DE 110/DE120) |
| 5. フィルターバジボタン | 18. ON/OFF (DE 110/DE120) |
| 6. カバーロック | 19. ON/OFF/自動 (DE 110S) |
| 7. ハンドルパイプ用切り替え留め具 | 20. アワーメーター (DE 110/DE120) |
| 8. 補助パワーツール用の補助コンセント (220~230 V、DE 110S/DE 110 のみ) | 21. ホイールブレーキ |
| 9. メインスイッチ (DE 110/DE120) | 22. 床用ノズル |
| 10. ダストリリースラバーコーン | 23. ラバーストリップ |
| 11. ワンドブラケット | 24. マルチアダプター (DE 110S/DE 110) |
| 12. Longopac ホルダー | 25. 集塵機ホース |
| 13. Longopac | 26. ケーブルタイ |

- 27. ワンド
- 28. 取扱説明書

製品に表記されるシンボルマーク



警告：本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本取扱説明書をよくお読みにになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



イヤマフ、保護メガネ、および呼吸器保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。



面の粗い金属製フック、チェーン、その他のリフト装置を使用しないでください。リフトポイントが損傷するおそれがあります。柔らかいリフティングストラップのみを使用してください。



本製品のアース点はアース記号で表されます。参照：製品の接地に関する説明 8 ページ



これは、IEC-60335-2-69、EN-60335-2-69 補足 AA に基づきサードパーティによって認定された H クラスの装置です。

この装置には有害な粉塵が含まれます。集塵コンテナの取り外し、空にする作業、メンテナンス作業は、必ず適切なプロテクティブ装具を着用した専門家が実施してください。集塵機の使用時には、完全なる過システムが必要です。



本製品は家庭ゴミではありません。電気・電子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。



本製品が Bluetooth® ワイヤレステクノロジーに対応している場合、Bluetooth® マークが製品に表示されます。Bluetooth® ワイヤレステクノロジー 10 ページを参照してください。

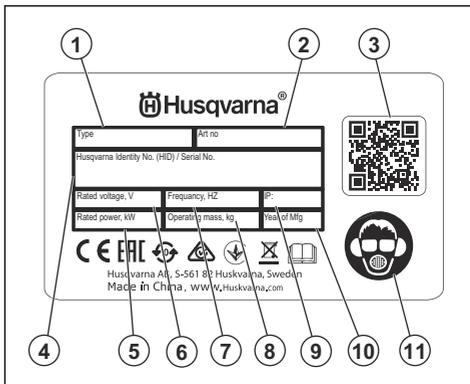
注記： 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

組み込みコネクティビティ

Husqvarna Fleet Services™ は、組み込みのセンサーまたは後付けで取り付けられたセンサーを介して接続されているすべての製品の概要を、複数の機体を管理するプロフェッショナルに提供するクラウド型資産管理ソリューションです。ゲートウェイまたはスマートフォンの位置を使用して、接続されている製品の位置を特定することができます。センサーは、稼働時間、整備間隔などのデータを記録します。クラウド型資産管理ソリューション Husqvarna Fleet Services™ の詳細については、Husqvarna Fleet Services または <https://apps.apple.com/se/app/husqvarna-fleet-services/id1334672726> から iOS または Android アプリ <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.husqvarna.hfsmobile&hl=en> をダウンロードしてください。詳しくは Husqvarna 担当者までお問い合わせください。

本製品の一部の機種では、Husqvarna Fleet Services™ を備えた内蔵の Bluetooth Low Energy (BLE) センサーを介して接続します。使用方法については、[組み込みの Fleet 接続の使用 10](#) ページを参照してください。BLE テクノロジーの無線スペクトラムについては詳しくは、[組み込みコネクティビティ 26](#) ページを参照してください。

銘板



1. モデル
2. 製品番号
3. スキャン用のコード
4. 製造番号
5. 定格電力または電流 (A)
6. 定格電圧
7. 周波数
8. 質量
9. IP 等級

- 10. 製造年
- 11. 身体保護具

製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。

- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、作業者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- 身体的、感覚的、精神的な能力が低下している人（や子供）には、安全管理責任者による本製品の使用に関する監督や指示がない限り、本製品を使用させないでください。
- 使用する前に、製品に関する経験と知識があることを確認してください。
- 電源コードを取り外す前に、すべてのコントロールがオフになっていることを確認してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の操作中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を操作しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を操作させないでください。

- 許可された人のみが本製品を操作してください。
- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。
- 本製品を使用する場合は必ずフィルターを取り付けてください。
- すべての警告および説明を保管してください。

作業エリアの安全

- 作業エリアはきれいにし、適切な照度を保ってください。乱雑な場所や暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性環境の中では本製品を起動させないでください。本製品は、塵やガスを発火させる火花を発生することがあります。
- 本製品の操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安



警告： 本製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電気器具に水が浸入すると、感電の危険性が高まります。

- 本製品の電源コードのプラグはコンセントと一致している必要があります。プラグを改造しないでください。アダプタープラグをアースの付いた（接地された）製品とともに使用しないでください。改造さ

れていないプラグおよび型の同じコンセントを使用すれば、感電のリスクが低くなります。

- プラグは、適切かつ安全に設置され、地域の規制に準拠している、適切にアース/接地された電源コンセントに差し込みます。電源コンセントのアース/グラウンド接続の有効性について不明な点がある場合は、有資格の専門家に確認を依頼してください。
- パイプやラジエータ、調理機、コンロなど、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。
- 電源コードが水たまりに入っていないことを確認します。
- 本製品の電源コードを定期的に点検し、損傷が見つかった場合は製造元または担当者に交換を依頼します。延長コードは定期的な点検し、損傷が見つかった場合は交換してください。
- 作業中に電源コードや延長コードが損傷した場合は、触らないでください。コンセントから電源コードプラグを抜きます。電源コードまたは延長コードが損傷していると、感電の危険性があります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持って本製品を移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりしないでください。熱、オイル、鋭利な角、または可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外で電動製品を使用する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性が少なくなります。
- 電源装置に不具合が発生した場合は、本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜きます。
- 汚れたり濡れたりしているときは、絶対に本製品を使用しないでください。粉塵（特に導電性物質の粉塵）や本製品の表面に付着した湿気は、悪条件下では感電の原因となることがあります。このため、粉塵が付着した汚れた電気製品は、特に導電性のある物質の作業に頻繁に使用する場合、定期的に販売店で点検を受ける必要があります。
- 湿気のある場所で本製品を使用しなければならない場合は、電源を保護するために漏電遮断器（RCD）を使用してください。RCDは感電の危険を低減します。
- 本製品の電気安全性テストを定期的な実施してください。正しい手順については、地域の規制を参照してください。

個人の安全

- 本製品を使用するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲労時、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。本製品の操作中は、一瞬の不注意が重大な人的損傷につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。

- 予期せぬ始動を防止してください。電源を接続したり、ツールを手に取って運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いて本製品を運んだり、本製品のスイッチが入った状態で給電すると、事故につながります。
- 製品の電源を入れる前に、調整キーやレンチを外してください。本製品の回転部品にレンチやキーが取り付けられていると負傷の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。これにより、予期しない事態でも本製品を安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

製品の使用と手入れ

- 本製品に無理な力を加えないでください。用途に合った適切な製品を使用してください。適切な製品を使用することで、設計された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合は本製品を使用しないでください。スイッチで制御できない製品は危険なため、修理する必要があります。
- 本製品の調整、アクセサリの変更、保管を行う場合は、事前に電源プラグを外してください。予防的な安全対策を行うことで、誤って本製品を始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していない製品は子供の手の届かない所に保管して、本製品や本製品の取り扱いに詳しくない人間が本製品を操作しないように注意してください。不慣れたユーザーが本製品を扱うと危険です。
- 本製品とアクセサリのメンテナンスを行ってください。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損、その他の本製品の運転に影響する状態の有無を確認します。破損している場合は、本製品を修理してから使用してください。多くの事故は、製品の保守不備によって発生します。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いである切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- 本製品、アクセサリ、工具ビットなどは、作業条件と作業について考慮して、取扱説明書に従って使用してください。本製品の用途と異なる作業に本製品を使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、予期しない

状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

サービス

- 保守作業は、必ず販売店に依頼し、認可されたスペアパーツを使用してください。これにより、本製品の安全を保つことができます。
- 詳しくは、メンテナンスのスケジュール 15 ページを参照してください。

組み立ての安全注意事項



警告： 本製品を組み立てる前に、以下の警告指示をお読みください。

- 承認を受けていない修正と付属品の使用、あるいはそのいずれかは、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。
- 本書記載のアタッチメントのみ使用してください。メーカー推奨のアタッチメントのみを使用してください。
- 本製品が転倒しないように、安定した場所で組み立ててください。人身傷害、または器物破損の危険があります。
- 本製品を組み立てる際は、切り替え留め具により作業者がけがをするおそれがあるため、注意が必要です。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 電源コードまたは電源プラグが損傷している場合は、本製品を運転しないでください。
- 本製品が正常に動作しない場合や、本製品を地面に落とした、損傷した、屋外に放置した、水に落とした場合は、本製品を停止してください。本製品の修理は販売店に依頼してください。
- 電源コードを取り外す前に、モーターとすべてのコントロールがオフになっていることを確認してください。
- 本製品を使用していない場合、保守作業を行う前、または製品から離れる前は、コンセントから電源コードを外してください。
- 電源コードをコンセントから外す際は、電源コードを引っ張らないでください。必ずプラグを引いてコンセントから外してください。
- 10℃未満の温度では使用しないでください。
- 爆発の危険性がある場所、または可燃性の液体や物質がある場所では、本製品を使用しないでください。
- 開口部には何も置かないでください。
- 開口部がふさがれている場合は使用しないでください。空気の流れを低下させる可能性のあるほこり、糸くず、毛などの物質を取り除きます。

- 濡れた手で本製品を操作したり、電源プラグを引っ張ったりしないでください。
- 髪の毛、ゆったりした服装、身体のすべての部分を開口部と可動部分から離してください。
- 本製品が落下した場合の損傷や負傷を防ぐため、階段では本製品を慎重に操作してください。
- 緊急時にモーターをいつでもすばやく停止できるようにしておいてください。
- 起伏の多い場所で作業する場合は、必ず搬送用ホイールをロックしてください。
- Longopac バッグおよびフィルターが取り付けられていない状態で本製品を運転しないでください。本取扱説明書の説明に従って Longopac バッグおよびフィルターを交換してください。
- 本製品に異常なレベルの振動や騒音がある場合は、すぐに本製品を停止して電源を切断してください。製品に損傷がないか点検します。不均一な振動は、通常、損傷の兆候です。損傷部を修復するか、販売店に修理を依頼してください。
- 認可されたアクセサリを必ずお使いください。詳しくは Husqvarna 担当者までお問い合わせください。

身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、認可された身体保護具を使用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 定期的に身体保護具の状態を確認してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- クラス P2 以上の認定を受けた呼吸保護具を使用してください。
- 認可された防護メガネを使用してください。
- 保護グローブを着用してください。
- 保護靴を着用してください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- メンテナンスが正しく定期的には実施されていない場合は、負傷や本製品の損傷の危険性が高まります。
- 身体保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。
- メンテナンスを行う際は、事前に本製品を電源から切断してください。

- 本製品を改造しないでください。メーカーが認可していない改造は、重傷事故や死亡事故の原因となるおそれがあります。
- 常に、純正のアクセサリやスペアパーツを使用してください。メーカーが認可していないアクセサリやスペアパーツは、重傷や死亡事故の原因となるおそれがあります。
- 損傷、摩耗、破損した部品は交換してください。
- 取扱説明書に記載されているメンテナンスのみを実施してください。その他のすべての保守作業は、販売店に依頼してください。
- 電源コードの交換が必要な場合は、安全上の問題を回避するために、製造元または販売店が交換を行う必要があります。
- 本製品の定期的な保守作業は、販売店に依頼してください。

本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。お持ちの製品が点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。
- 保護プレートや保護カバー、安全スイッチ、その他の保護装置が取り付けられていない、または故障しているときは、本製品を使用しないでください。

いつも常識のある取り扱いを



警告： いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本製品の設計に変更を加えない

Operation (動作)

製品の接地に関する説明



警告： 正しく接続されていないと、感電のおそれがあります。お使いの主電源コンセントが正しく接地されているかどうか不明な場合は、認定電気技術者に相談してください。

電源プラグを工場出荷時の仕様から改造しないでください。電源プラグまたは電源ケーブルが損傷しているか、交換する必要がある場合は、Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。現地の法規制に従ってください。

接地された製品の説明が十分に理解できない場合は、認定電気技術者に相談してください。

でください。常に、純正のスペアパーツを使用してください。承認を受けていない改造や付属品の使用は、使用者や周囲の人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。



警告： 材料の切断、粉碎、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工する材料の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。

本製品をご使用の際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

本製品の使用方法についてご質問があるときはお気軽に Husqvarna 担当者までご連絡ください。お持ちの製品を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

Husqvarna 販売店に本製品の検査を定期的に依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

Husqvarna AB は、継続的に製品の開発を行っています。Husqvarna は、設計と外観を事前の通告なく変更する権利を有しており、設計変更をその都度発表する義務は負いません。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

本製品の電源プラグに対応している接地プラグと接地用コンセントを備えた、接地端子付き屋外用延長ケーブルのみを使用してください。

本製品には接地電源コードと電源プラグが付いています。本製品は必ず接地された電源コンセントに接続してください。これにより、不具合が発生した場合の感電の危険性が低減されます。

本製品には公称 120 V の電源回路を使用してください。

本製品に電気アダプターを使用しないでください。

本製品を操作する前の作業



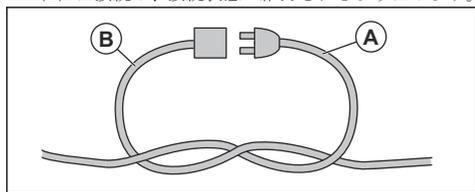
警告： 負傷防止のため、本製品のプラグをしっかりとし延長ケーブルに取り付けてください。本製品の操作中に接続状態を定期的に点検して、しっかりと取り付けられていることを確認してください。しっかりと接

続できない延長ケーブルは使用しないでください。

注記： 動作条件は、最大高度 800 m/2625 フィート、温度 10°C/14°F~40°C/104°F、湿度 85% です。

注記： 取り付けした装置の取扱説明書をよくお読みください。集塵機に特定の要件または設定が指定されている場合は、それらに従ってください。

1. この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
2. 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンスのスケジュール 15 ページを参照してください。
3. 作業エリアが清潔で明るいことを確認します。
4. 身体保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。
5. 製品が正しく設置されていることを確認します。
6. 銘板に表示されている周波数と電圧が電源電圧と一致していることを確認します。これは延長ケーブルにも適用されます。
7. 運転時には、本製品のコード (A) を延長ケーブル (B) に接続し、接続状態が維持されるようにします。

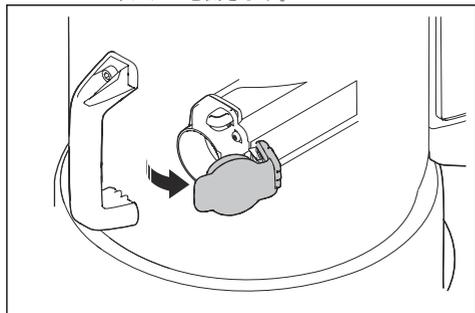


集塵ホースの取り付け

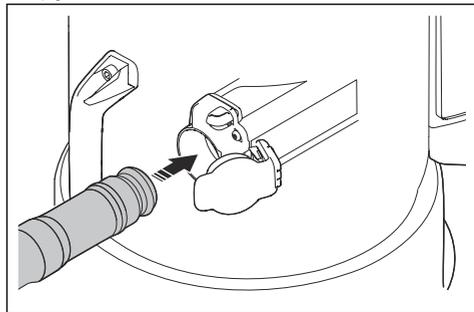


警告： 静電気防止用ホースを使用して静電気を防止します。

1. ホースコネクタを開きます。



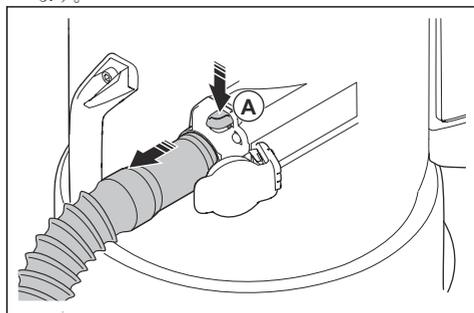
2. ホースアダプターをホースコネクタに取り付けます。



3. カチッという音がして正しい位置になるまでホースアダプターを押します。

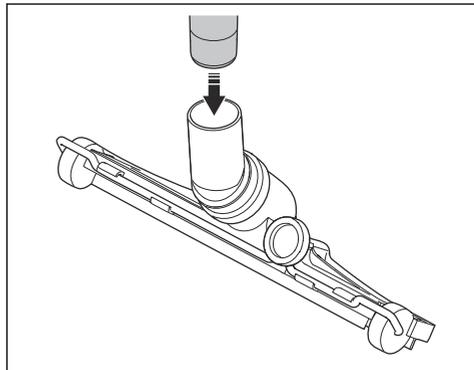
集塵ホースの取り外し

- ホースロックボタン (A) を押して集塵ホースを引き抜きます。

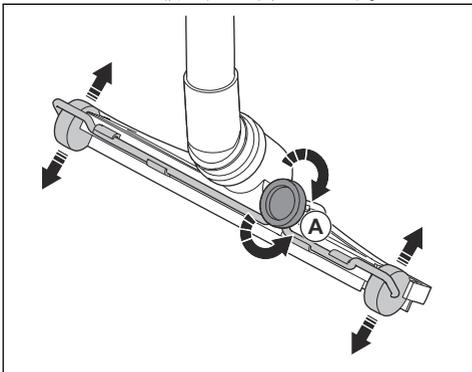


フロアノズルの取り付けと調整

1. ハンドルの端をフロアノズルのシャフトに完全にはめ込みます。



2. フロアノズルの後部にあるノブ (A) を回して、フロアノズルホイールを調整します。最高の性能を得るには、表面と、さまざまな種類の粉塵や素材に合わせてホイールを調整する必要があります。



Bluetooth® ワイヤレステクノロジー

内蔵 Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを搭載した製品は、モバイルデバイスに接続でき、Husqvarna Connect で追加機能を使用できます。

モバイルデバイスを製品に接続すると、Bluetooth® ワイヤレス技術のマークが表示されます。



組み込みの Fleet 接続の使用

注記： このセクションは、組み込みコネクティブティが搭載された製品のみを対象とします。

注記： Bluetooth® 機能による無線伝送は、電源に初めて接続する際に有効となり、その後もオンの状態が保たれます。

1. iOS または Android 向けの Husqvarna Fleet Services アプリをダウンロードします。
2. 詳細については、Husqvarna Fleet Services の Web サイト <https://fleetservices.husqvarna.com> を参照してください。

搬送ホイールのロックとロック解除

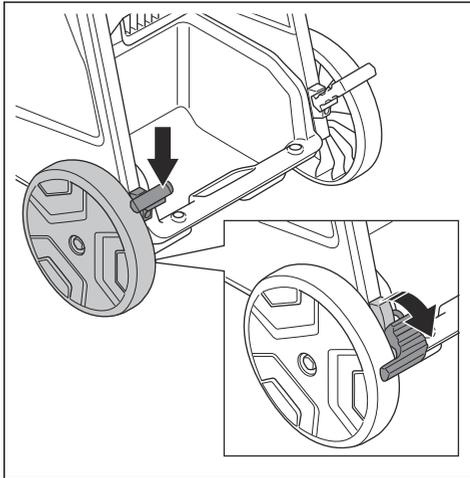
斜面で作業する場合は、搬送ホイールをロックする必要があります。



警告： 安全に作業するためには、ホイールとベアリングに汚れがなく、粉塵が付いていないことが必要です。メンテナンスのス

ケジュール 15 ページを参照してください。

1. 本製品を安全な静止位置に保持します。
2. ホイールをロックするには、両側のホイールブレーキを押し下げます。



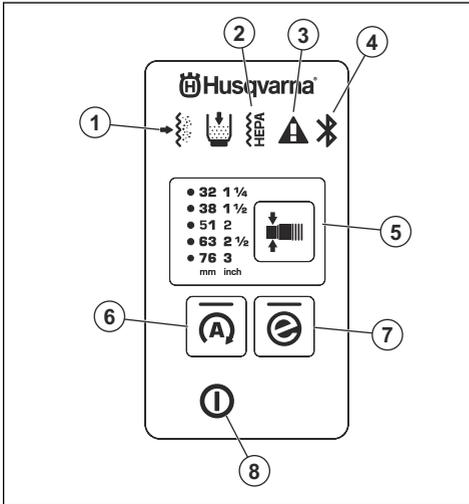
注記： DE 110S/DE 110 のホイールブレーキは 1 つのみです。

3. ホイールブレーキを引き上げてホイールのロックを解除します。

コントロールパネルの機能

コントロールパネルでは、本製品の重要な機能と設定の管理とモニターができます。警告の解決方法について

は、コントロールパネルの警告 (DE 110/DE120)21 ページを参照してください。



1. プレフィルタが詰まっています。使用中のプレフィルタの微粒子の除去 13 ページを参照してください。
2. HEPA フィルターが詰まっているか、損傷しているか、または取り付けられていません。コントロールパネルの警告 (DE 110/DE120)21 ページを参照してください。
3. 警告。コントロールパネルの警告 (DE 110/DE120)21 ページを参照してください。
4. Bluetooth® 接続。組み込みの Fleet 接続の使用 10 ページを参照してください。
5. ホースの直径変更機能。参照：ホースノズルの直径の選択 11 ページ
6. 自動始動。参照：自動始動機能 (230 V DE 110S および DE 110 のみ) 11 ページ
7. e-Flow ボタン。参照：e-Flow 機能 11 ページ
8. ON/OFF ボタン

e-Flow 機能

本製品には e-Flow 機能があります。この機能によって最適の性能を実現するために負荷に合わせて風量が自動的に調整されます。本製品は常に前回使用された設定で始動します。

機能の作動または解除についてはコントロールパネルの機能 10 ページを参照してください。

自動始動機能 (230 V DE 110S および DE 110 のみ)

本製品は、グラインダーやパワーカッターなどの装置から塵を集めるために使用します。本製品のコンセントに接続した装置を始動すると、本製品が自動的に始動しま

す。装置を停止すると、本製品は約 10 秒間作動してホースを空にしてから停止します。

エアフロー警告システム

サクシジョンホース内のエアフローは 20 m/s (66 ft/s) 以上でなければなりません。

選択したホース径の最小エアフローについては、表を参照してください。

エアフローアラームレベル			
mm	インチ	m ³ /h	CFM
21	5/8	25	15
27	1	41	24
32	1 1/4	58	34
38	1 1/2	82	48
42	1 3/4	100	59
51	2	147	87
63	2 1/2	224	132
76	3	327	192

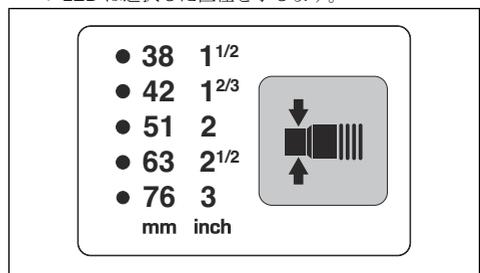
注記： エアフローが 20 m/s (66 ft/s) 未満の場合は、アラーム音が鳴って警告記号が表示されます。参照：コントロールパネルの警告 (DE 110/DE120)21 ページ。

ホースノズルの直径の選択

注記： 正しいホース径を選択しないと、エアフロー警告システムが起動します。

本製品を始動すると、最後に選択したホース直径が自動的に選択されます。

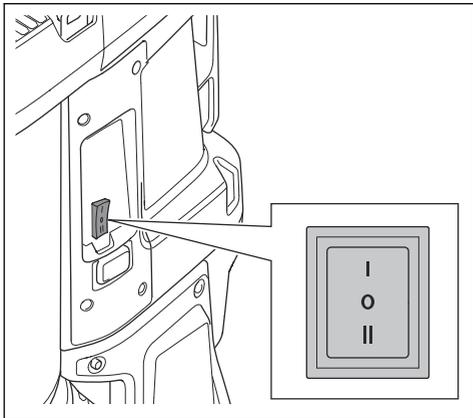
- ボタンを押して適切なホース径を選択します。緑色の LED は選択した直径を示します。



DE 110S の始動と停止

注記： 吸引能力が最大になるまで、本製品を始動してから 5 秒間待ってください。始動直後の吸引能力は最大ではありません。

1. 銘板に表示されている周波数と電圧が電源電圧と一致していることを確認します。
2. ON/OFF スイッチが [0] の位置にあることを確認します。
3. 本製品を適切な電源に接続します。
4. ON/OFF スイッチを押します。



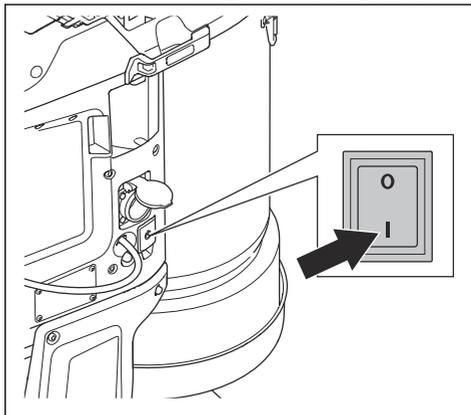
- a) [I] を押して本製品を始動します。
 - b) [II] を押すと自動始動します。自動始動機能 (230 V DE 110S および DE 110 のみ) 11 ページを参照してください。
5. 本製品を停止するには、ON/OFF スイッチを [0] に設定します。
 6. 本製品を電源から取り外します。

DE 110/DE 120 の始動と停止

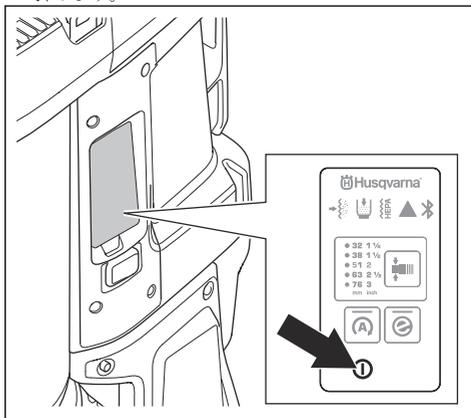
注記： 吸引能力が最大になるまで、本製品を始動してから 5 秒間待ってください。始動直後の吸引能力は最大ではありません。

1. 銘板に表示されている周波数と電圧が電源電圧と一致していることを確認します。
2. 本製品を適切な電源に接続します。

3. メインスイッチの [I] を押して本製品を始動します。



4. 運転を開始および停止するには、ON/OFF ボタンを押します。



- a) 運転を開始するには、[I] を押します。
 - b) 自動運転を開始するには、[A] を押します。自動始動機能 (230 V DE 110S および DE 110 のみ) 11 ページを参照してください。
5. 運転を停止するには、ON/OFF ボタンを押します。運転を停止すると、ボタンは消灯します。
 6. メインスイッチの [0] を押して、本製品を停止します。
 7. 本製品を電源から取り外します。

アワーメーター(DE 110/DE120)

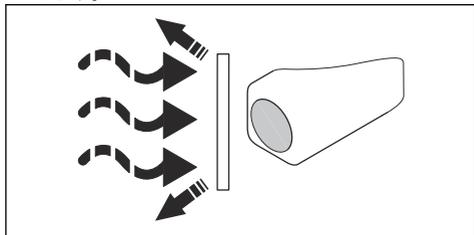
アワーメーターは、本製品の総運転時間を時間単位で示します。

使用中のプレフィルターの微粒子の除去

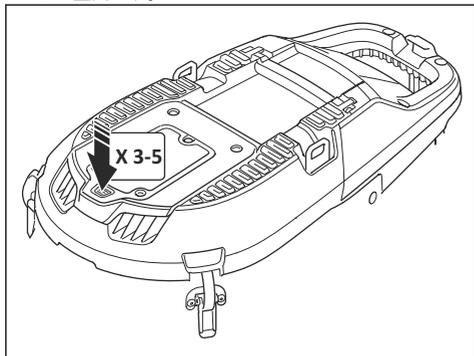
フィルターパーージ手順でプレフィルターの不要な物質を取り除きます。次のような場合にこの手順を実行してください。

- 作業停止前または1日の作業の終了時。本製品の電源がオフになっていた時間が長い場合は、粉塵が落下するまでの時間が長くなります。これによってフィルターのパーージ手順がより強力になります。
- 吸引が不十分な場合。
- 新しい Longopac バッグを取り付ける前。
- プレフィルター詰まりアラームがオフになった場合。プレフィルターカバーのステッカーに記載された手順を参照してください。

- 本製品を始動します。DE 110S の始動と停止 12 ページまたは DE 110/DE 120 の始動と停止 12 ページを参照してください。
- エアインテークプラグまたはインテークバルブでエアインテークを通過する空気の流れを閉じて真空にします。



- 真空状態になるまで5秒間待つてから、フィルターパーージボタンを押します。この手順を3～5回実行します。ボタンを押すたびに本製品を真空にすることが重要です。



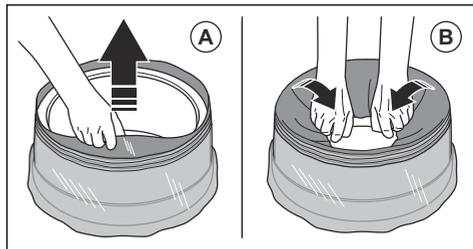
この手順の後で吸引が不十分な場合は、プレフィルターを水で洗浄する必要があります。プレフィルターの洗浄 17 ページを参照してください。

新しい Longopac バッグカセットの取り付け

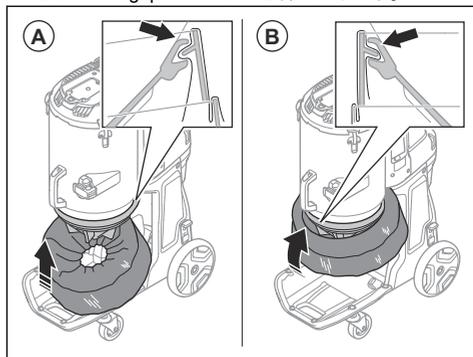


注意：新しい Longopac カセットを取り付ける前にプレフィルターを清掃してください。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 13 ページを参照してください。

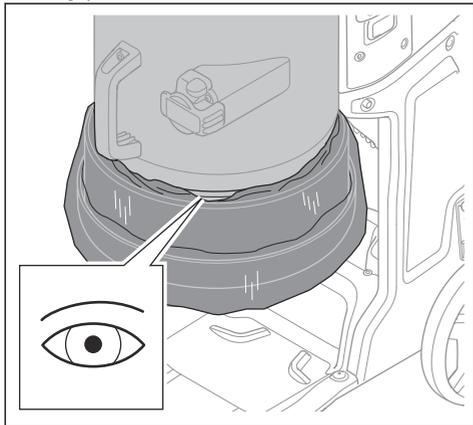
- Longopac カセットを Longopac ホルダーの内側の端に置きます。
- Longopac をホルダーに入れた後、4本のストラップを取り外します。
- Longopac カセットの内側のレイヤー (A) を引き出してホルダー (B) に折りたたみます。



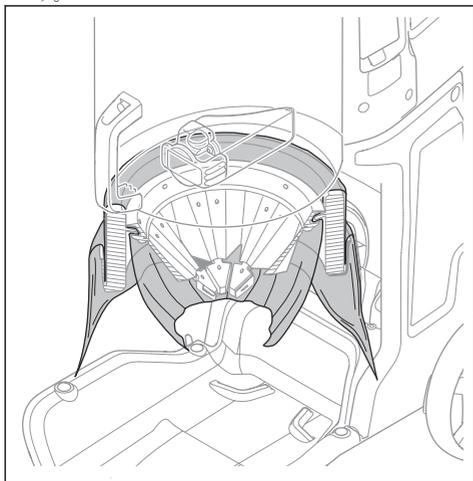
- Longopac ホルダーをコンテナ (A) の後部に取り付けます。次に、Longopac ホルダーをコンテナ (B) の側面と前面に取り付けます。カチッという音がするまで Longopac ホルダーを押し上げます。



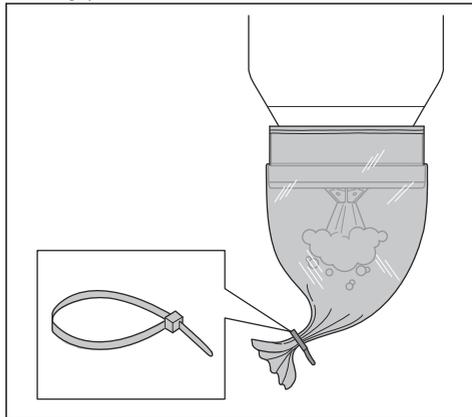
5. Longopac が密封されていることを確認します。



6. Longopac カセットの外側のレイヤーを下に引きま
す。



7. Longopac の下部をケーブルタイで閉じます。

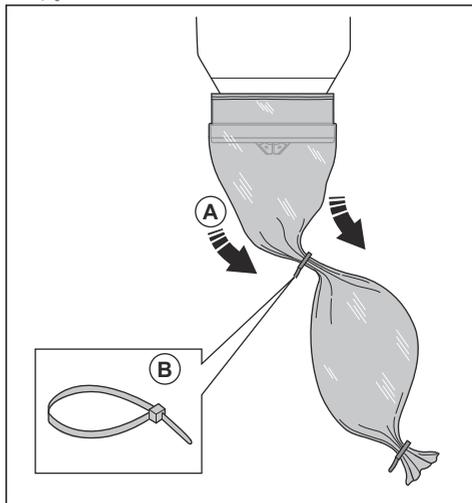


満杯の Longopac バッグの廃棄と新しい Longopac バッグの準備



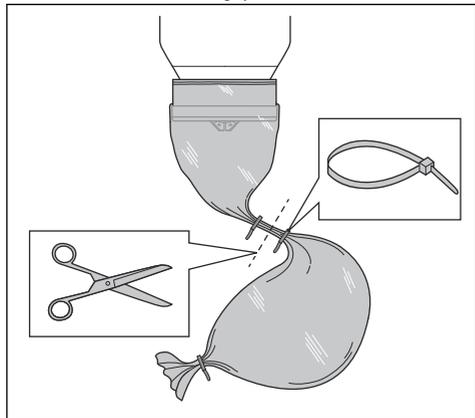
警告： 満杯の Longopac バッグは重いため、Longopac バッグは慎重に持ち上げてください。Longopac バッグを持ち上げる前に、ケーブルタイが適切に締められていることを確認してください。

1. Longopac バッグ (A) を引き出し、ケーブルタイ (B) を取り付けて新しい Longopac バッグを閉じます。



2. 使用済みの Longopac バッグを振って中の粉塵を底に落とします。

3. ケーブルタイを最初のケーブルタイの 10 cm 下に取り付けて、使用済み Longopac バッグを閉じます。ケーブルタイの間で Longopac バッグを切断します。



4. Longopac バッグカセットの残りの部分が小さすぎて新しい Longopac バッグを準備できない場合は、新品の Longopac バッグカセットを取り付けます。新しい Longopac バッグカセットの取り付け 13 ページを参照してください。

5. 満杯の Longopac バッグを廃棄する場合は、現地の規制に従ってください。

作業完了後の処理

1. フィルターのページ手順を実行します。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 13 ページを参照してください。
2. 本製品を停止します。DE 110S の始動と停止 12 ページまたは DE 110/DE 120 の始動と停止 12 ページを参照してください。
3. Longopac バッグを廃棄します。満杯の Longopac バッグの廃棄と新しい Longopac バッグの準備 14 ページを参照してください。
4. 製品を清掃します。製品の清掃 16 ページを参照してください。
5. 本製品を搬送する準備をします。製品の長距離の移動 23 ページを参照してください。

メンテナンス

はじめに



警告： 製品に関連する事故は、トラブルシューティング、保守、メンテナンスのために作業者が本製品の危険区域に立ち入る必要があるときに発生します。作業者は事故を防ぐために、注意し、計画を立て、作業を準備する必要があります。



警告： 保守作業を行う前に、モータースイッチとポンプスイッチが [OFF] の位置にあることを確認してください。電源コードを外し、ポンプケーブルを取り外します。



警告： すべての電気部品の点検は、必ず認定電気技術者に依頼してください。



警告： フィルターに穴を開けないようにしてください。粉塵が飛び散る危険があります。



警告： メンテナンスの前後は、地域のすべての規制に従って危険な粉塵を適切に廃棄してください。



警告： メーカーまたは指示された担当者は、少なくとも年 1 回、技術的点検を実施する必要があります。技術的点検には、フィルターの損傷、製品の気密性、制御機構の正常な機能の点検が含まれます。さらに、製品のろ過効率は少なくとも年 1 回、または国内の要件で規定されているより頻繁にテストする必要があります。テストを実施しない場合は、HEPA フィルターを新しいフィルターに交換する必要があります。

メンテナンスのスケジュール

メンテナンス間隔は、本製品が毎日使用されることを前提に算出されています。本製品を毎日使用しない場合は、メンテナンス間隔が変わります。

メンテナンスコスト	使用前毎回	毎日	毎週	吸引が弱いとき	6 か月または 600 時間ごと	12 か月または 2000 時間ごと
フィルターのページ手順を実行します。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 13 ページを参照してください。	X					
ダストリリースラバーコーンに磨耗や損傷の兆候がないか点検します。	X					
電源プラグと電源コードを点検します。	X					
コントロールユニットを接続する前に、コントロールユニットの磨耗、損傷、または接続不良の兆候がないか確認します。	X					
ホースとホース接続を点検します。	X					
プラスチック部品に磨耗や損傷の兆候がないことを確認します。	X					
リフトポイントを点検します。	X					
適切な Longopac が正しく取り付けられていることを確認します。新しい Longopac バッグカセットの取り付け 13 ページを参照してください。		X				
フィルターバージ機能を点検します。		X				
ホイールの点検。損傷や接続不良がないことを確認します。			X			
フィルターシールを点検します。			X			
フィルターのページ手順を実行します。吸引が十分でない場合は、プレフィルターを水で清掃します。プレフィルターの洗浄 17 ページを参照してください。				X		
吸引が十分でない場合は、清掃したプレフィルターを交換してください。プレフィルターの交換 18 ページを参照してください。				X		X
HEPA フィルターを交換します。				X	X	
ダストリリースラバーコーンを交換します。						X
フィルタークリーニングゴム部品を交換します。						X

コントロールパネルの機能の点検

1. 本製品を始動します。DE 110/DE 120 の始動と停止 12 ページを参照してください。
2. ON/OFF ボタンを押し続けます。参照：コントロールパネルの機能 10 ページ

3. 本製品が停止し、緑色の LED が消灯することを確認します。

製品の清掃

本製品を使用するとすべての部品および使用されているすべての装置が汚染される可能性があります。このた

め、本製品のすべての部品および使用されているすべての装置を慎重に完全に清掃する必要があります。



警告： 本製品を電源から取り外します。



警告： 作業エリアから本製品を移動する前に必ず本製品を清掃してください。本製品に粉塵が残っていると、空気に漂って健康に害を及ぼす可能性があります。

- 身体保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。
- 本製品は高圧洗浄機または圧縮空気ですべてを清掃しないでください。
- 濡った布で外表面を清掃します。
- 電気部品には水を使用しないでください。
- プレフィルターの洗浄 17 ページおよび HEPA フィルターの交換 18 ページに記載された手順でフィルターを清掃します。
- 整備後、廃棄したパーツをビニール袋に入れます。正しい手順については、地域の規制を参照してください。
- 本製品を水で清掃する場合は、清掃する前にプレフィルターと Longopac を取り外してください。また、HEPA フィルターに水が入らないようにしてください。

プレフィルターの洗浄



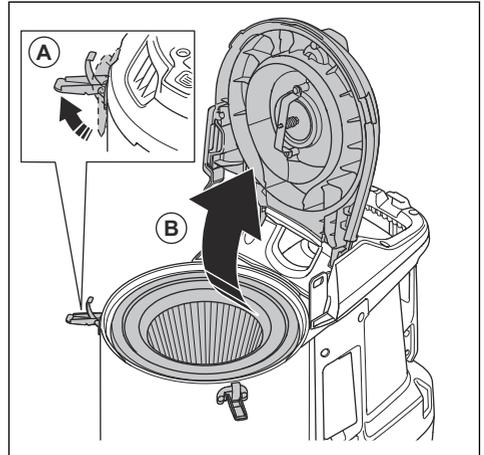
注意： プレフィルターの清掃には高圧水を使用しないでください。プレフィルターの汚れを落とすために叩かないでください。



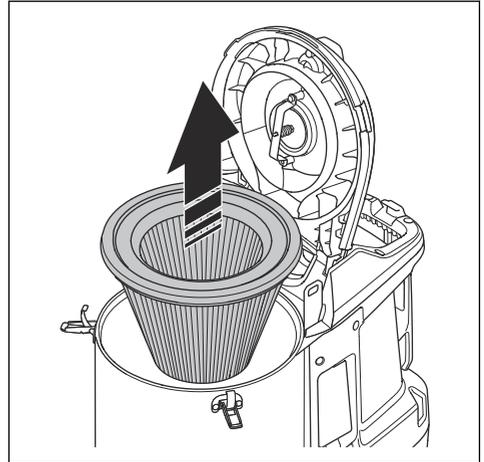
注意： 直射日光の当たる場所で乾燥させないでください。シールが乾燥します。

注記： 水で清掃するとフィルターの効率が徐々に低下します。

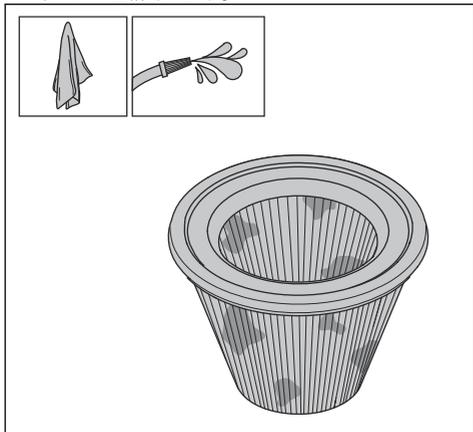
1. カバーロック (A) を緩めてプレフィルターカバー (B) を開きます。



2. プレフィルターを取り外します。



3. プレフィルターの内側表面から流水をかけてプレフィルターを清掃します。



注意： 水圧は 4 bar 以下でなければなりません。



注意： フィルターの表面に物体をぶつかけたり、引っかいたりしないでください。フィルターが損傷します。

4. プレフィルターを完全に乾燥させます。



注意： プレフィルターをハウジングに戻す前に完全に乾燥させてください。

5. プレフィルターを取り付け、プレフィルターカバーを閉じて、カバーロックを締めます。

プレフィルターを完全に清掃できない場合、または損傷している場合は、交換する必要があります。プレフィルターの交換 18 ページを参照してください。

交換フィルター



警告： 身体保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。フィルターの交換中に危険な粉塵が空气中に放出される可能性があります。



警告： メンテナンスを実行する前に本製品を停止して電源を切ります。

プレフィルターの交換

1. プレフィルターを取り外します。プレフィルターの洗浄 17 ページを参照してください。
2. プレフィルターを慎重にビニール袋に入れます。

3. ビニール袋を適切に廃棄します。地域の規制に従ってください。

4. 新しいプレフィルターを取り付けます。

新しいプレフィルターを取り付けたときに吸引が不十分な場合は、HEPA フィルターを交換する必要があります。HEPA フィルターの交換 18 ページを参照してください。

HEPA フィルターの交換

HEPA フィルターは清掃できません。常に新しい HEPA フィルターと交換する必要があります。

Husqvarna HEPA フィルターのみを使用してください。



警告： HEPA フィルターは、販売店または認可された機関のみ交換することができます。



警告： 必ず身体保護具を使用してください。身体保護具 7 ページを参照してください。



警告： HEPA フィルター内の粉塵は健康に害を及ぼします。



警告： HEPA フィルターに穴がないことを確認します。HEPA フィルターが損傷していると健康に害を及ぼす可能性があります。

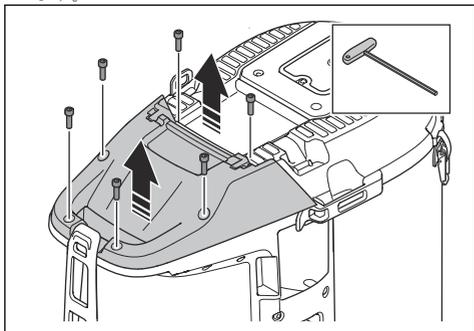


警告： 中古の HEPA フィルターは取り付けないでください。中古の HEPA フィルターを取り付けると、漏れやフィルター機能の低下が発生する場合があります。

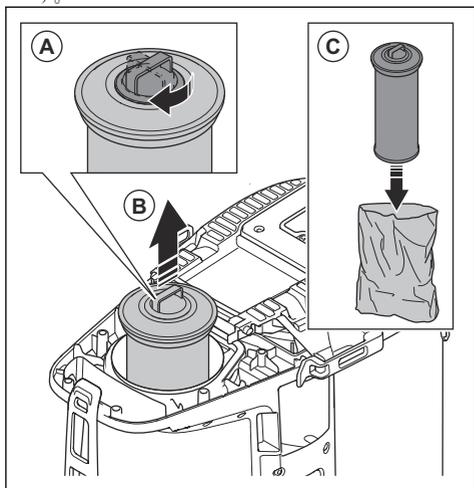


注意： HEPA フィルターの内側に触らないでください。HEPA フィルターが損傷する場合があります。

1. 6本のネジを緩めてHEPA フィルターカバーを外します。

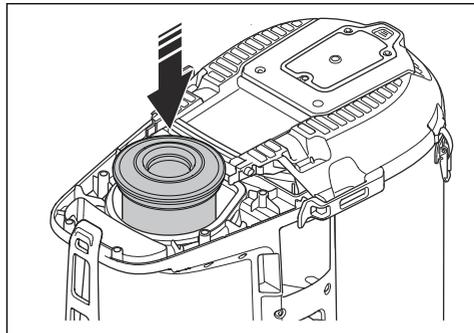


2. ダストキャップ (A) を取り付けて HEPA フィルターを引き出します。清潔なビニール袋 (C) に入れます。



3. ビニール袋を適切に廃棄します。地域の規制に従ってください。

4. 新しいHEPA フィルターを取り付けます。HEPA が行き止まりの位置まで押されていることを確認してください。



5. HEPA フィルターカバーを取り付けて6本のネジを締めます。

トラブルシューティング

トラブルシューティングのスケジュール

問題	原因	解決策
モーターが始動直後に停止する、または始動しない。	電力が供給されていません。	本製品を電源に接続します。
	電源ケーブルに不具合がある。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	本製品が漏電しています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	HEPA フィルターが損傷しているか、取り付けられていません (DE 110/DE 120)。	HEPA フィルターを交換または取り付けます。
	電源の電圧が高すぎます。	正しい電源を使用していることを確認します。
	周囲の温度が高すぎます。	本製品を使用する場合、周囲の温度が動作範囲内であることを確認してください。
	ファンが損傷しているか、接続されていません。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
モーターが動作しているが吸引されない。	集塵ホースが正しく接続されていません。	集塵ホースを接続します。
	集塵ホースが詰まっています。	集塵ホースを清掃します。
	Longopac バッグがありません。	Longopac カセットを取り付けます。
	Longopac がケーブルタイで閉じられていません。	ケーブルタイを取り付けます。
吸引が不十分。	電源の電圧が低すぎます。	正しい電源を使用していることを確認します。
	集塵ホースに穴があります。	集塵ホースを交換します。
	プレフィルターが詰まっています。	プレフィルターから微粒子を取り除きます。必要に応じて清掃または交換します。
	HEPA フィルターが詰まっています。	HEPA フィルターを交換します。HEPA フィルターの交換 18 ページを参照してください。
	トップカバーが緩んでいます。	トップカバーを完全に閉じます。
	シールが破損しています。	シールを交換します。
粉塵がモーターから空気中に放出される。	フィルターが正しく取り付けられていないか、損傷しています。	フィルターを正しく取り付けます。損傷したフィルターを交換します。
異常なノイズが製品から発生する。	なし	本製品の修理は販売店に依頼してください。

コントロールパネルの警告 (DE 110/DE120)

でエラーが解消されない場合は、本製品を使用する前に販売店にご相談してください。



注意： 赤いランプが点灯した場合は本製品を使用しないでください。最初の解決策

シンボルマーク	信号	原因	解決策
	ブザー信号と赤色表示灯が点灯する。	プレフィルターが詰まっています。	フィルターのページ手順を実行します。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 13 ページを参照してください。
		間違ったホースが接続されているかコントロールパネルで選択されています。	適切なホースを取り付けるか、コントロールパネルで正しいホース寸法を選択します。
		ホースが損傷しているか、圧縮されています。	ホースを交換します。
	ホースが詰まっています。	ホースを外します。	
	赤色のライトが点滅する。	メインのパキュームホースが外れています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	赤色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがないか、いっぱいか、または損傷しています。	HEPA フィルターを点検し、必要に応じて交換します。HEPA フィルターの交換 18 ページを参照してください。
	赤色のライトが点灯する。	コントロールユニットが損傷しています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
		周囲の温度が高すぎます。	本製品を使用する際には、周囲の温度が動作範囲内であることを確認してください。
		警告。	ハスクバーナフリートアプリの稼働記録を確認するか、販売店にお問い合わせください。
	黄色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがまもなくいっぱいになります。	必要に応じて HEPA フィルターを交換します。
	赤色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがいっぱいです。	HEPA フィルターを交換します。

エラーコード

エラーコード	エラー	名称	考えられる原因	対応
2	HEPA フィルターがありません。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI の警告灯。 + HMI の HEPA マーク。	HEPA フィルターがないか、損傷しています。	エアフィルターを取り付けまたは交換します。
3	供給電圧が不十分です。	性能の低下 (低エアフロー/真空)。	グリッド/電源の電圧が低すぎます。	適切なグリッド/電源を使用していることを確認します。

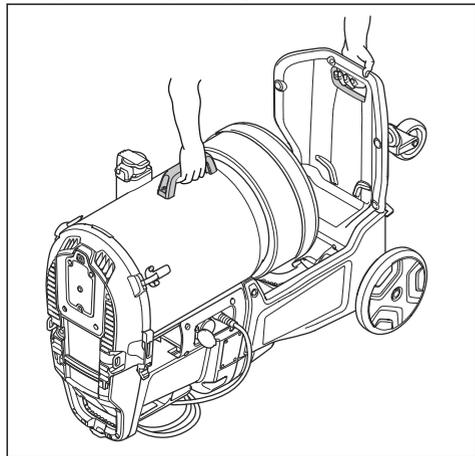
エラーコード	エラー	名称	考えられる原因	対応
4	高給電圧が高すぎます。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	グリッド／電源の電圧が高すぎます。	適切なグリッド／電源を使用していることを確認します。
			間違ったバッテリーが使用されています。	適切なバッテリーを使用します。
5	メイン圧力センサーのエラーです。	プレフィルターライトが赤色に点滅する。	バキュームホースが外れているか、詰まっています。	販売店にご相談ください。
			コントロールユニットが損傷しています。	
6	PCBA 温度が高すぎます。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	周囲の温度が高すぎます。	指定された温度範囲外では本製品は使用しないでください。
7	ファンの誤作動です。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	ファンが損傷しているか、外れています。	販売店にご相談ください。
			コントロールユニットが損傷しています。	
9	1つの有線通信が検知されませんでした。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	ケーブルが外れているか、損傷しています。	販売店にご相談ください。

搬送、保管、廃棄

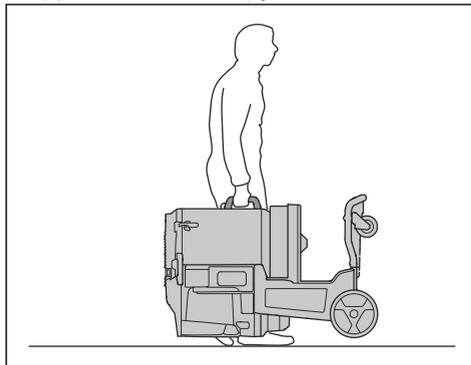
製品の短距離の移動

インターカバルブが閉じていることを確認します。ホースにダストキャップが付いていることを確認します。

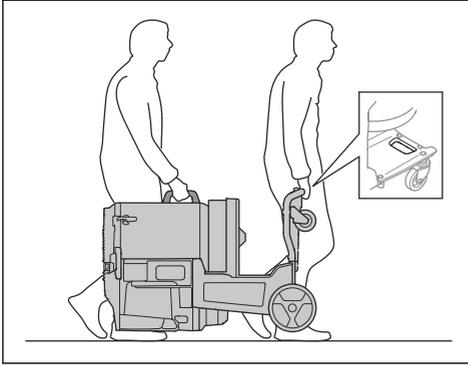
1. 本製品を地面に置きます。



2. 本製品を手で持ち上げます。



3. 2人で本製品を持ち上げる場合は、必ず2つのリフトポイントを使用してください。

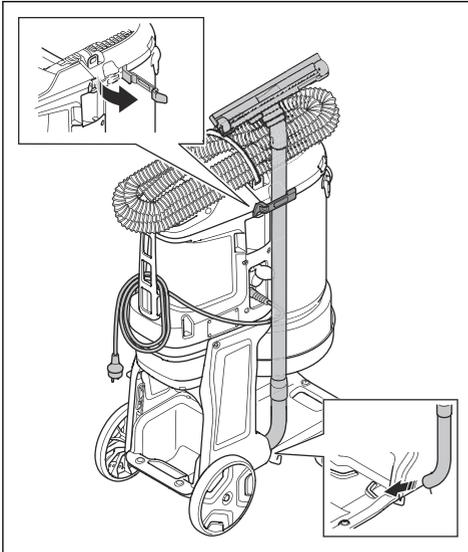


製品の長距離の移動

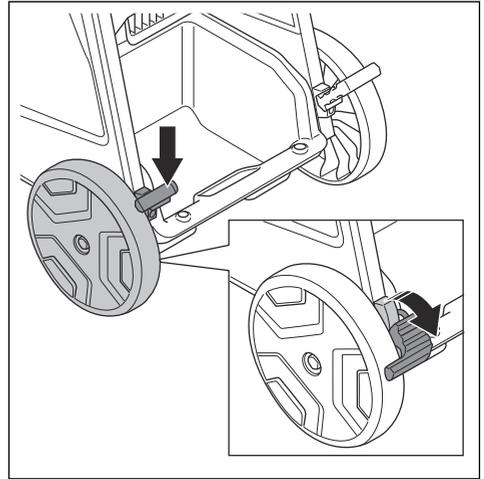
必ずカバー付き車両で本製品を搬送してください。

インテークバルブが閉じていることを確認します。ホースにダストキャップが付いていることを確認します。

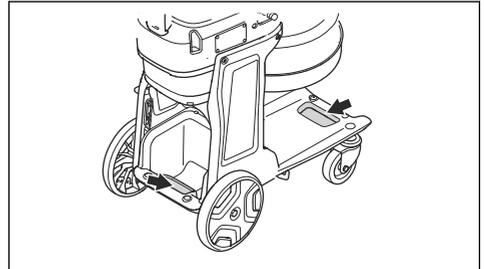
1. 必ず Longopac が本製品に取り付けられていることを確認します。
2. 必ず Longopac バッグが空であることを確認します。
3. 電源コード、集塵ホース、ハンドルパイプを製品にしっかりと取り付けます。



4. 搬送ホイールをロックします。



5. 本製品を持ち上げます。本製品を持ち上げる方法 23 ページを参照してください。
6. 損傷や事故を防ぐために本製品を輸送車両に安全に固定してください。タイダウンポイントを使用します。



本製品を持ち上げる方法



警告： リフト装置およびリフティングストラップが、本製品を安全に持ち上げるために適切な仕様であることを確認してください。本製品の質量は銘板に表示されています。銘板 4 ページを参照してください。

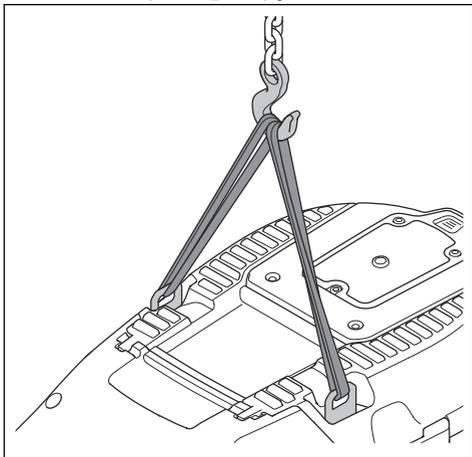


警告： 重い装置を持ち上げる方法が分からない場合は、サポートを受けてください。



警告： タンクまたはバッグに粉塵が入った状態で本製品を持ち上げないでください。本製品の中または上に重量を加えた状態で持ち上げないでください。

1. 本製品を持ち上げる前に、フィルターのパージ手順を実行してください。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 13 ページを参照してください。
2. 本製品を安全に持ち上げるには、リフティングポイントにストラップを通します。



警告： 面の粗い金属製フック、チェーン、その他のリフト装置を使用しないでください。リフトポイントが損傷するおそれがあります。柔らかいリフティングストラップのみ使用できます。

本製品の保管



注意： 本製品は屋外の要素から離れた屋内の保管場所に置きます。

- 本製品は、温度が -10°C ~ 40°C の場所に保管してください。
- 保管する前に、フィルターパージ手順を実行して収集した粉塵と Longopac を廃棄します。
- 本製品を電源から取り外してください。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管してください。
- 本製品は鍵のかかる場所に置いてください。子供や許可されていない人が本製品に近づかないようにしてください。

本製品の廃棄

- 地域のリサイクル要件および適用される法規に従ってください。
- 本製品が不要になった場合は、Husqvarna 販売店に送付するか、リサイクル施設で廃棄してください。

主要諸元

主要諸元

データ	DE 110S	DE 110	DE 120
定格電圧、V	100		
相	1		
周波数、Hz	50/60		
最大電力、W	1100	1500	
最大電流、A	11	15	
タービン最大風量、m ³ /h / cfm	240/141	380/224	
集塵機最大風量、m ³ /h / cfm	210/124	320/188	
タービン最小真空度、kPa/psi	20/2.9	17/2.4	
集塵ホースの長さ、m/フィート	5.0/16.4	7.5/24.6	
集塵ホース径、mm/インチ	38/1.5	51/2.0	
補助コンセント	いいえ		
補助コンセントの最大負荷、W	なし		
プレフィルター面積、m ² /ft ²	1.4/15.4	2.7/29.5	
HEPA フィルター効率	HEPA 13		
総 HEPA 面積、m ² /ft ² HEPA 13	1.2/12.7	2.4/25.4	
集塵システム、種類	Longopac		
フィルター清掃方式	Jet Pulse		
寸法（長さ×幅×高さ）、mm/インチ	670×400×1000 / 26.4×15.7×39.4	815×542×1125 / 32.1×21.3×44.3	
質量、kg/ポンド	25/55	39/86	
実測音響レベル L _{WA} 測定、dB (A) ¹	92.2	97.3	
使用者の耳における音圧レベル L _{PA} 、dB (A) ²	77	81.6	
振動レベル a _h 、m/s ²³	≤2.5		
保護クラス	IP54		
電源接続（タイプ）	NEMA 5-15P JIS	JIS 8303	

¹ 環境における騒音放射は、EN 60335-2-69 に従って、音響パワー（LWA）として測定。不確定 Kwa 2dB。

² 騒音音圧レベルは EN 60335-2-69 に準拠。不確定 KPA 2dB。

³ 振動レベルは EN 60335-2-69 に準拠。報告データによれば、振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1 m/s² です。

組み込みコネクティビティ

注記： このセクションは、組み込みコネクティビティが搭載された製品のみを対象とします。

BLE テクノロジー無線スペクトラム	
ツールの周波数帯、GHz	2.402~2.480
送信最大無線周波電力、dBm/mW	4/2.5

適合宣言

EU Declaration of Conformity

We, **Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, tel: +46-36-146500, declare on our sole responsibility that the product:

Description	Dust Extractor
Brand	HUSQVARNA
Type / Model	DE 110, DE 120
Identification	Serial numbers dating from 2022 and onwards

complies fully with the following EU directives and regulations:

Directive/Regulation	Description
2006/42/EC	"relating to machinery"
2014/30/EU	"relating to electromagnetic compability"
2014/53/EU	"relating to radio equipment"
2011/65/EU	"relating to restriction of hazardous substances"

and that following standards and/ or technical specifications are applied;

EN ISO 12100:2010

EN 60335-2-69:2012

EN 55014-1:2017+A11:2020

EN 55014-2:2015

EN IEC 61000-3-2:2019

EN 61000-3-3:2013+A1:2019

EN IEC 61000-6-2:2019

EN IEC 61000-6-4:2019

ETSI EN 300 328 V2.2.2

ETSI EN 301 489-1 V2.2.3

ETSI EN 301 489-17 V3.2.2

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-12-12

R&D Director, Concrete Surfaces & Floors
Husqvarna AB, Construction Division
Responsible for technical documentation



Martin Huber

EU Declaration of Conformity

We, **Husqvarna AB**, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, tel: +46-36-146500, declare on our sole responsibility that the product:

Description	Dust Extractor
Brand	HUSQVARNA
Type / Model	DE 110S
Identification	Serial numbers dating from 2022 and onwards

complies fully with the following EU directives and regulations:

Directive/Regulation	Description
2006/42/EC	"relating to machinery"
2014/30/EU	"relating to electromagnetic compatibility"
2011/65/EU	"relating to restriction of hazardous substances"

and that following standards and/ or technical specifications are applied;

EN ISO 12100:2010

EN 60335-2-69:2012

EN IEC 55014-1:2021

EN IEC 55014-2:2021

EN IEC 61000-6-2:2019

EN IEC 61000-3-2:2019+A1:2021

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-12-12



Martin Huber

R&D Director, Concrete Surfaces & Floors

Husqvarna AB, Construction Division

Responsible for technical documentation

登録商標

Bluetooth[®] マークとロゴは、*Bluetooth SIG, inc.* が所有する登録商標です。当該マークの使用について、Husqvarna は、ライセンスの許諾を受けています。



www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本



1142549-79

Rev. B



2022-12-13